

業務部速報



No. 128

発行 23. 6. 9

JR東労組 業務部

怒

その3

申15号

コロナ禍を乗り越え3期ぶりに黒字転換した努力に報い、組合員・社員と家族が安心して生活できる環境の実現をめざす2023年度夏季手当等に関する緊急再申し入れ

会社回答に対する緊急アンケート

2日足らずで

4400件



黒字化を達成した職場の努力に報いていないという

意見が圧倒的であることを受け止めるべきだ！

「目標に届いていない」=社員の頑張りが足りないと言われてるようにしか感じない / 駅職場では支社から降りてきた企画業務のおかげで、明けなのに昼過ぎまで帰れない / 利用者はコロナ前に戻り毎日遅れてダイヤが乱れている。出札は長蛇の列。現場は際限なくコストダウンが強いられている。確実に現場の取り組みがなければ黒字にはならない / ある職場では月の休日出勤件数が勤務指定時に200件超え。勤務指定後の突発対応で休日出勤がまかなえず訓セや事故展研修や出張等を差し替えて対応している。それでも補えず当直や指導も動員してフル稼働状態。要員が現場現実に則さず既にチャレンジできる環境にない / この間の収入減を休日出勤、超勤で補うという社員も出てきている始末。会社に期待していないから自分たちが疲弊してでも収入を自らの手で補うという最悪な状況 / 兼務として机上4日間、見習い乗務4回で車掌乗務させられ、その上、新車種の教育。昨年度は営業戦略ユニットとして「稼ぐ」ことを目的にイベント企画業務を担った。コロナ禍の中、消毒だけでなく BuyJR 運動で駅ビル、JREMALL での買い物も意識して取り組んできての黒字転換。家族の協力なしには、ここまで奮闘できなかったがそれに見合った支給月数ではない / 運転士もやって、車掌もやって、駅業務もやって黒字に貢献してきた結果がこの回答はありえない。精神的にも肉体的にも疲弊してもう限界だ。稼いだお金はどこに行ったのか / 運転士が車掌、駅業務もやらされて頭がおかしくなる日々心身ともにズタボロ / 現場の企画業務が増え、本来業務との両立ができていない現状であることを会社は把握していない / サービス品質、社員の質が落ちてきているひどい状態であることを痛感している。お客様の立場に立ったサービスができていないのに、期限ある企画業務が優先、残業当たり前の状態で社員の健康が危ぶまれる / 「おかしい」と声があげられない無言のルールができてつづつある。コロナ禍で閑散期しか経験のない社員にとっては接客のプレッシャーは大きい。ベテラン社員も企画業務、個々の担務があるためフォローするのも限界だ / 現場は十二分に頑張っているのに、これ以上どう頑張ればいいのか！！

生活の不安が解消されないという声が圧倒的であることを受け止めるべきだ！



進学のため子供が生まれてから貯蓄を続けてきたが減収により貯蓄を切り崩し子供には奨学金を借りてもらうことになった / 貯金も出来ずこれじゃ働くために生きているみたいだ / 生活が苦しく、転職を本気で考えている / 社宅を残り1年半で退去しなくてはいけない / 期末手当年間6ヶ月を見込んでローンを組んできた社員が多数 / 会社回答の金額では全く生活に余裕がなく、将来に対する不安を払拭できない

離職の不安が解消されないという声が圧倒的であることを受け止めるべきだ！

社員のモチベーションの向上どころか維持にもならない / やりがいだけではモチベーションは上がらない / 疲弊するのみでモチベーションが下がる / ボーナスの支給額が良い会社であると伺って入社した。黒字化しても賃金面で報われないのであれば、自身の将来を見据えて転職するのが吉である / 黒字化達成で期待していたのに想定と遥かに下回る額に失望。やる気を削ぐ回答なので転職活動始めます / 役員報酬は戻っているのに、社員は戻らないのか / 奮闘に答えていない回答これでは優秀な人材は集まらない

退職



コロナ禍の3年間の奮闘が5万円！？

納得がいけないという声が圧倒的であることを受け止めるべきだ！



この3年間の奮闘の結果が5万円ということであるならば、1年間で1万6666円。1日あたり45.6円である。こんなにも私たちの3年間の奮闘が低く評価されているのか / 4つの要素も入ったにも関わらず5万しかないのか / 3年間の奮闘の他にモードチェンジへの期待が含まれる意味が分からない / 何で、コロナ禍の3年間の奮闘が5万円分の一要因なのか、納得できない